

アールビバン(株) (JASDAQ、証券コード 7523)

企業ブランドの一層の向上を図って、伊勢志摩の総合リゾート『タラサ志摩』を買収

本日、アールビバン株式会社(本社:東京都港区南青山 7-1-5、代表取締役社長 野澤克巳)は、三重県の鳥羽白浜地区の総合リゾート『タラサ志摩』を運営する(株)志摩東京カウンティ(以後、STC)を傘下におさめることを発表した。買収スキームは、まず同社の株式100%を取得、その後100%減資を行い、新たに第三者割当増資を引き受け、最終的に51%の株式シェアを確保するというもの。『タラサ志摩』は、日本初の本格的「タラソテラピー(海洋療法施設)」を併設しているリラクゼーションリゾートホテルで、開業時から日本中の注目を集め、特に関西・中京地区の20~30代の女性を中心に高い人気を獲得している。今回の買収に伴う修正業績予想は売上高16,260百万円(従来予想14,960百万円)、経常利益2,360百万円(同2,360百万円)、当期利益1,500百万円(同1,500百万円)。

今回の買収の最大の目的は、関西・中京地区に深く浸透している『タラサ志摩』のブランドとその資産を使って『豊かな暮らし』の総合プロデュースを行うことで、『絵のある生活』を提唱するアールビバンの一層の企業ブランド向上を図ることにある。第二の目的は『タラサ志摩』の顧客層とアールビバンの顧客層はともに生活に対し高い意識を持つ20~30代台の女性が中心であるため、今後同ホテルの顧客データ約20万人強を使った版画販売などの事業展開が可能であることにある。そのほか、版画・アートグッズをホテル内のギャラリーで販売したり、敷地内の美術館を顧客優待催事のイベント会場として利用するといった、施設の有効活用などが可能である。将来的には、STCが保有する約18万坪の敷地内に建設予定の集客施設・居住施設へ絵画を投入することによる日本初の『絵のある生活』のモデルエリアの構築も目指している。

『タラサ志摩』は、(株)西洋環境開発による『芸術村』構想をコンセプトとした鳥羽白浜地区の約18万坪の総合リゾート開発計画の中核的存在と目され、92年8月に開業。STCはホテル施設の運営だけでなく周辺不動産の買収、造成工事を行うため、多額の借入を実行していたが、バブル崩壊に伴い、ホテル以外の集客施設や居住施設の建設を中断。STCは有利子負債の返済や運転資金の不足を親会社である(株)西洋環境開発からの資金援助に頼っていたが、(株)西洋環境開発が2000年7月特別清算を実行。結果、親会社からの資金援助が途絶えたSTCも2001年1月民事再生法を申請していた(債務191億円)。

《『タラサ志摩』の概要》

客室数122室(地上5階、地下2階建、延床面積5千坪)

顧客層20~30代の女性が中心(女性比率92%)

累計顧客38万人(リピート率22%)

顧客データ:約20万人強

<http://www.thalasso.co.jp/>



タラソテラピーは、海辺の穏やかな気候の中、潮風や日光を浴びながら、海水、海藻などの海の資源を活用し、心と身体のリラクゼーションと自然治癒力を高める自然療法。ヨーロッパには多数の施設があり、とりわけフランスには60ヶ所もの施設がある。プロスポーツ選手、政治家、俳優など多くの人々が、タラソテラピーセンターを都市社会のストレスや疲れを解消するために利用している。タラソテラピーは仏ACCOR社との提携により行われています。

買収後の変更予定》

会社名：タラサ志摩スパアンドリゾート㈱

所在地：東京都新宿区西新宿 1-25-1

代表者：代表取締役会長 野澤克巳（アールピバン㈱社長と兼務）

代表取締役社長 棚沢青路（㈱エレガンス社長と兼務）

資本金 2 億円

株主構成：

アールピバン㈱51%超、㈱エレガンス、㈱京都総合研究所、

リゾートライン㈱ ㈱コーポレートチューン、以上5社

【㈱エレガンス（未上場）】

所在地：東京都新宿区西新宿 1-25-1

代表者：代表取締役社長 棚沢青路

資本金：48 百万円

事業内容：化粧品及び健康食品等の販売

【㈱京都総合研究所（未上場）】

所在地：京都府京都市東山区五条橋東 2-18

代表者：代表取締役社長 佐々木道博

資本金：10 百万円

事業内容：マーケティング及びリサーチ

【リゾートライン㈱（未上場）】

所在地：東京都千代田区飯田橋 4-3-8

代表者：代表取締役社長 近藤均

資本金：50 百万円

事業内容：リゾート施設開発・タイムシェア事業

【㈱コーポレートチューン（未上場）】

所在地：東京都港区南青山 7-1-5

代表者：代表取締役社長 中村浩二

資本金：10 百万円

事業内容：将来の IPO まで含めた経営コンサルティング

アールピバン株式会社は版画を中心とするアート関連商品を販売する美術業界唯一の上場企業で、作家発掘から販売までの一貫体制を特徴とする高収益成長企業。

（本件に関するお問い合わせ先）

アールピバン株式会社 社長室 栗田 TEL：03-3407-9215 FAX：03-3407-5199 URL：<http://www.artvivant.net/ir/>

㈱フィナンテック 渡辺 中根 TEL：03-3560-5444 FAX：03-3560-5445

なお、8月7日16:00より2002/3期第1四半期決算説明会を予定しており、その場で今回の買収に関する詳細説明も行う予定です。